

町田をオレンジ色に染めよう RUN伴まちだ2017



問高齢者福祉課
☎724・2140



RUN伴(ランとも)とは、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指して、認知症の方もそうでない方も、みんなでタスキをつないで、日本を縦断するプロジェクトです。「オレンジ」のタスキをつなぎ、喜びや達成感を共有することを通じて、認知症の方も地域で伴(とも)に暮らす大切な隣人であることを実感できます。

RUN伴まちだ2017では、ランナーは南町田駅をスタートし、ゴールの相原地区まで町田街道を走り、タスキをつなぎます。また、中継地点の町田シバヒロで、多くの方に認知症を知っていただくことを目的に認知症の体験イベントを実施します。

日 9月24日(日)午前10時～午後3時

場 町田シバヒロ

内 飲食ブース、町田のゆるキャラ大集合、FC町田ゼルビアコーナー、ステージイベント等

なんでオレンジ色なの?

認知症サポーターの証しである柿色をしたオレンジリングに由来します。

江戸時代の陶工・酒井田柿右衛門が夕日に映える柿の実の色からインスピレーションを得て作り出した赤絵磁器は、ヨーロッパにも輸出され世界的な名声を誇ります。この赤絵磁器と同じように、オレンジリングが世界の至るところで認知症サポーターの証しとして認められればとの思いからつくられました。

なお、温かさを感じさせるこの色は、「手助けします」という意味があるといわれています。



あなたも認知症サポーターになりませんか? 認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を地域で温かく見守る「認知症サポーター」になるための講座です。講座終了後には、認知症サポーターの証しとなるオレンジリングをお渡しします。

今回は11月29日に町田市民フォーラムで実施する予定です。お申し込み方法等の詳細は、今後の本紙等(10月15日号・予定)でご案内します。

町田に静かで安全な空を返せ! 離着陸訓練の中止を要請

問企画政策課
☎724・2103

防衛省から、通常は硫黄島や洋上で実施する離着陸訓練を、9月1日～6日の日中に厚木基地で実施するという通告を受けました。

この離着陸訓練期間やその前後には、市内で激しい騒音が発生する傾向にありました。そのため市では、9月1日に、神奈川県及び厚木基地周辺市とともに、防衛大臣、厚木航空施設司令官らに対し、厚木基地における離着陸訓練の中止を要請しました。

今後も引き続き、厚木基地周辺の自治体と連携し、国と米軍に対し、騒音解消に向けて、粘り強く要請してまいります。

投票日決定! キャッチコピー・イメージモデル大募集! 町田市議会議員・町田市長選挙

問選挙管理委員会事務局 ☎724・2168

町田市議会議員・町田市長選挙の投票日が2018年2月25日(日)に決まりました。それに伴い、積極的な投票参加と、明るい選挙の推進を広く呼び掛けるため、キャッチコピーまたは標語を募集します! 最優秀賞1点、優秀賞5点以内で賞品をご用意しています。

対 市内在住、在勤、在学の方

募集内容 幅広い年齢層にアピールでき、町田市議会議員・市長選挙の投票を呼び掛けるキャッチコピーまたは標語(記号等を含めて20字以内)

応募方法 住所(学生の方は学校名)・氏名(ふりがな)・電話番号・年齢・キャッチコピーまたは標語を明記し、10月13日まで(必着)に、ハガキ、EメールまたはTwitterで選挙管理委員会事務局(〒194-8520、森野2-2-22、☎mcity3110@city.machida.tokyo.jp、Twitterアカウント名「@machimeisui」)へ。

【注意事項】

- 応募は1人1標語で、自分で考えた未発表のものとしします。
- Twitterでの応募は、ダイレクトメッセージを利用して下さい。
- 入賞作品の著作権は主催者側に帰属します。

選挙啓発ポスター等 イメージモデル募集!

町田市明るい選挙推進協議会では、選挙の啓発ポスター等のイメージモデルを募集しています。詳細は、町田市ホームページをご覧ください。

締切 10月4日(火)まで

市HP [選挙 イメージモデル] 検索

市立博物館

問同館 ☎726・1531

江戸の粋 明治のシック 一型染めデザインの美

江戸時代から明治時代の型染めの着物や型紙を前・後期で129点紹介します。

会期前期=9月16日(土)～10月9日(祝)、後期=10月14日(土)～11月5日(日)

※前・後期で展示替えをします(全期展示作品7点を除く)。

休館日 月曜日(ただし9月18日、10月9日は開館し、9月19日は休館)、展示替え期間(10月10日～13日)

開館時間 午前9時～午後4時30分

入館料 300円(障がい者150円、中学生以下無料)



白木綿地松竹梅模様浴衣 明治時代19世紀 個人蔵(前期展示)

関連催事

いずれも入館料が必要です。

【①講演会「型染めの歴史—小紋・中形が生まれるまで—」】

日 10月28日(土)午後2時～3時30分

講 共立女子大学教授・長崎巖氏

定 60人(先着順)

【②体験講座「型染めのマイバッグ作り」】

自分で型紙を彫り、トートバッグに型染めをします。できた作品は当日お持ち帰りいただけます。

※汚れてもよい、動きやすい服装でおいで下さい。

対 小学5年生以上の方

日 11月3日(祝)午後2時～4時

講 葛飾区認定伝統工芸士・松井喜深子氏

定 20人(申し込み順)

費 800円

【③マルのつく日は 缶バッジ・デイ】

各展示会開催期間中の「マルのつく日」(10日、20日、30日〔休館日の場合は翌日〕)に、展示会の内容にちなんだオリジナル・デザインの缶バッジを20人(先着順、1人1日1個限定)にプレゼントします。5個集めた方には更に特大プレミアム缶バッジを差し上げます。

当展示会の対象日 9月20日(水)、30日(土)、10月20日(金)、31日(火)の開館時間内

場 ①②市立博物館2階講堂(エレベーター無し) ③同館受付

申 ①③直接会場へ②9月20日正午からイベントダイヤル(☎724・5656)コード170920 E)へ。

今号の広報紙は、13万8476部作成し、1部あたりの単価は12円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。